

令和8年度玉島公民館

人権教育連続講座

受講無料

*事前申込みが必要です



あなたと私の 人生学

10:00~11:30 <全4回>

玉島市民交流センター2F 第2会議室

第1回 6/13(土) 「がんと共に生きる～命をつなぐ愛に支えられて～

患者・家族・遺族として」

岡山造血細胞移植患者会 きぼう 代表 山邊 裕子氏



★講師プロフィール★

H14年5月急性骨髄性白血病発症。自家末梢血幹細胞移植を受けるが、H18年3月再発。9月、非血縁者間同種骨髄移植を受けるも H19年1月再・再発。5月に臍帯血移植を受け、H20年3月ようやく退院。H21年11月『岡山造血細胞移植患者会きぼう』を発足、代表に就任。

「がんの患者・家族・遺族として病気と向き合う」

がんの患者・家族・遺族として長い間がんという病気と向き合い、様々なことを体験し、その中で大切なことに気づくことができた。自分の体験をもとに「命の大切さ」や「人と人が支えあうことのすばらしさ」について伝えたい。

第2回 7/18(土) 「一から考える合理的配慮」

就実大学 教育学部 教授 岡田 信吾 氏



★講師プロフィール★

障害のある人の学習や社会参加のために必要なことを研究。岡山県内で学校教員を経て2011年より現職。

「合理的配慮ってなに？」

「障害」や「自立」、それを支える「合理的配慮」について、身近な言葉で考えてみませんか？少し視点を変えるだけで、世界がもっと優しく、生きやすい場所になるかもしれません。

第3回 9/19(土) 「わかりやすい成年後見制度の利用方法」

社会福祉法人愛育福祉会 理事・事務長 松井 孝光 氏



★講師プロフィール★

福祉大学卒業以降、約30年間社会福祉法人に従事し、特別養護老人ホームの開設準備や在宅介護支援センターの管理者業務などを行う。

「成年後見制度の利用について」

高齢化社会に伴い、認知症、頻発する高齢者をターゲットにした犯罪などがあり不安は尽きません。今回は権利を守る成年後見制度について、わかりやすくお話ししたいと思います。

第4回 10/10(土) 「共生 ともに生きる」

水島日本語教室ボランティア講師 洪 愛子 氏



★講師プロフィール★

四国医療専門学校卒。2004年に水島日本語教室を立ち上げ、現在に至る。

「共生ともに生きるとは」

倉敷市でも増加傾向にある外国人とどのように関わっていくのか？異なる文化(言葉、生活習慣、考え方)を持つ人たちを私たちがどのように受け入れていくことができるのか。

問合せ：玉島公民館 倉敷市玉島阿賀崎 1-10-1 ☎086-526-7625

定員80名

講演会開始2時間前の時点で「暴風警報」もしくは「特別警報」が発令している場合は中止とします。